

令和4事業年度

計 算 書 類

- ◇ 貸借対照表 [様式第一号]
- ◇ 損益計算書 [様式第二号]
- ◇ 重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

自：令和 4年 4月 1日

至：令和 5年 3月31日



社会医療法人財団 池友会

様式第一号

法人名：社会医療法人財団 池友会
 所在地：福岡県福岡市東区和白丘2丁目2番75号

※医療法人整理番号				
-----------	--	--	--	--

貸借対照表
 (令和5年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	34,124,576	I 流動負債	3,502,642
現金及び預金	24,826,281	買掛金	981,855
事業未収金	8,162,337	未払金	1,014,734
たな卸資産	443,320	未払費用	585,184
前渡金	204,674	未払法人税等	362
未収入金	418,466	未払消費税等	25,710
その他の流動資産	130,909	預り金	288,587
貸倒引当金	△ 61,411	前受収益	3,892
II 固定資産	26,417,563	賞与引当金	602,318
1 有形固定資産	15,908,813	II 固定負債	2,587,093
建物	7,573,870	リース債務	253,194
構築物	92,053	退職給付引当金	2,333,899
医療用器械備品	2,096,767		
その他の器械備品	230,386		
車両及び船舶	28,171		
建設仮勘定	134,828		
土地	5,499,544		
リース資産	253,194		
2 無形固定資産	324,396		
ソフトウェア	305,490		
その他の無形固定資産	18,906		
3 その他の資産	10,184,354		
投資有価証券	8,487,742		
役員等長期貸付金	206,804		
長期前払費用	150,190		
その他の固定資産	1,339,618		
資産合計	60,542,139	負債合計	6,089,735
		純資産の部	
		科目	金額
		I 積立金	53,844,187
		設立等積立金	5,000
		繰越利益積立金	53,839,187
		II 評価・換算差額等	608,217
		その他有価証券評価差額金	608,217
		純資産合計	54,452,404
		負債・純資産合計	60,542,139

重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

1 継続事業の前提に関する事項

- ・該当事項はありません。

2 資産の評価基準及び評価方法

①有価証券の評価基準及び評価方法

- ・投資有価証券 時価のあるもの
決算期末日の市場価格に基づく時価法（評価差額は、純資産直入法により処理）
- 時価のないもの
移動平均法による原価法

②棚卸資産の評価基準及び評価方法

- ・最終仕入原価法による原価法

3 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産（リース資産を除く）

定率法。但し、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）及び平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しています。

なお、主な耐用年数は次のとおりです。

建物	2年～47年
構築物	2年～45年
医療用器械備品	2年～10年
その他器械備品	2年～20年
車両運搬具	2年～6年

②無形固定資産（リース資産を除く）

定額法。

ソフトウェアについては、利用可能期間（5年）に基づく定額法によります。

③リース資産（所有権移転外ファイナンスリース取引に係るリース資産）

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法。

4 引当金の計上基準

①貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収の可能性を検討し、回収不能見込額を計上しています。

②賞与引当金

職員に対する賞与の支出に備えるため、支給見込額のうち当会計年度に負担すべき額を計上しています。

③退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当会計年度末における退職給付債務に基づき、当会計年度末日において発生していると認められる額を計上している。なお、当医療法人は、前々会計年度末日の負債総額が200億円未満であることから、簡便法による期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を採用しています。

5 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

- ・消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式を採用しています。

6 その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

・補助金等の会計処理

固定資産の取得に係る補助金等については、交付決定があった会計年度に一括して収益として計上しております。なお、これらの補助金に関して圧縮記帳は行っていません。

7 重要な会計方針を変更した旨等

- ・該当事項はありません。

8 資産及び負債のうち収益業務に関する事項・収益業務からの繰入金の状況に関する事項

①資産及び負債のうち収益業務に関する事項

・不動産賃貸業

資 産	379,222千円
負 債	736千円

②収益業務から一般会計への繰入金の状況に関する事項

- ・一般会計への繰入額 2,000千円

9 法第51条第1項に規定する関係事業者に関する事項

- ・記載すべき該当事項はありません。

10 重要な偶発債務に関する事項

- ・該当事項はありません。

11 重要な後発事象に関する事項

令和5年3月31日に、医療法人青山会より『青山中央外科病院』の不動産を購入し、福岡県より『寄附行為の変更』及び『病院開設・使用許可』の認可を受け、令和5年4月1日より『青山リハビリテーション病院』として、当法人にて運営を行っております。

1.2 その他医療法人の財政状態又は損益の状況を明らかにするために必要な事項

①基本財産の増減額およびその残高

(単位：千円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	1,497,690	-	-	1,497,690
合計	1,497,690	-	-	1,497,690

②有形固定資産の減価償却累計額

28,018,618千円

③補助金等の内訳並びに交付者、貸借対照表等への影響額

(単位：千円)

内訳		交付者	金額	計上区分
施設整備	新型コロナウイルス感染症重点医療機関等設備整備事業費補助金	福岡県	89,862	特別利益
	救急医療施設等施設整備費補助金	福岡県	33,836	特別利益
	新型コロナウイルス感染症患者等入院医療機関設備整備費補助金	福岡県	13,000	特別利益
	小計		136,698	
運営費	新型コロナウイルス感染症重点医療機関体制整備事業費補助金	福岡県	978,065	事業収益
	看護職員処遇改善事業補助金	福岡県	55,291	事業収益
	医療機関等物価高騰対策支援金	福岡県他	35,630	事業収益
	臨床研修費等補助金	福岡県	29,051	事業収益
	新型コロナウイルス感染症を疑う患者の受け入れのための救急・周産期・小児医療体制確保事業費補助金	福岡県	27,398	事業収益
	新型コロナウイルス感染症対策事業費補助金	福岡県	25,186	事業収益
	新型コロナウイルス感染症疑い患者受入協力医療機関整備事業費補助金	福岡県	24,134	事業収益
	その他	福岡県他	8,600	事業収益
小計		1,183,355		
合計		1,320,053		